

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	えひめジョブチャレンジU-15事業費							予算主管課		義務教育課				
	事 業 概 要	県内全ての中学生が取り組む職場体験学習に加え、小学6年生を対象としたプレジョブチャレを実施し、地域産業や企業等のよさ、地元で働く魅力を実感させることで、義務教育段階での望ましい勤労観、職業観を育成する。							始期		2017				
									終期						
	K P I	職場体験学習が充実していたと回答した中学生の割合													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	97.3 %		目標値	97.3 %		目標値	97.3 %				
		実績値	%		実績値	96.3 %		実績値	96.8 %		実績値	%			
		ストック /フロー	フロー		達成率	98.97 %		達成率	99.5 %		達成率	99.3 %			
		コ ス ト		最終現計 予算額	15455 千円		最終現計 予算額	13540 千円		最終現計 予算額	11668 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	13097 千円		決算額	11585 千円		決算額	11512 千円		決算額	千円	
					繰越額	千円		繰越額	千円						
					不用額	156 千円		不用額	千円						
7 年 度	要因分析	要因 毎年、対象生徒が変わるため結果の数値には若干の幅が生じる。希望する職場で体験学習を行うことができない生徒や働くことに対して意欲的でない生徒がいることも考えられるため、目標達成には至らなかった。													
		総括													
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は、わずかに目標値に及ばなかったものの、目標達成率は99.3%と高水準を維持している。現行の事業内容を更に工夫・改善することにより、8年度以降、KPIは目標達成可能と考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	みらいの学び地域産業人材育成事業費							予算主管課		高校教育課					
	事 業 概 要	全ての職業学科等において、地域や産業界と連携した実践的な取組みによる最先端技術 の習得や、県内企業への理解を深める取組みにより、地域産業を支える専門的職業人を 育成する。							始期		2025					
									終期		2027					
	K P I	本事業受講者の就職者のうち、県内就職者割合														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	79 %		目標値	80 %		目標値	80.5 %		目標値	81 %		
		実績値	77.6 %		実績値	77.6 %		実績値	77.9 %		実績値	75.4 %		実績値	%	
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	97.4 %		達成率	93.7 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	14966 千円		最終現計 予算額	14812 千円		最終現計 予算額	22124 千円		最終現計 予算額	千円	
					決算額	11870 千円		決算額	12781 千円		決算額	19402 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円					
							不用額	2722 千円		不用額	千円					
7 年 度	要因分析	要因 県外企業の求人増加や待遇向上により県外志向が高まったことに加え、進路の多様化や県内企業の魅力発信・マッチング機 会の不足が重なり、県内就職率の低下につながったと考えられる。														
		総括														
	見直し方向性	維持	今後は、企業との連携を一層深化させるとともに、企業の技術力や製品の魅力、そこで働く人材の思いに触 れる学びを充実させることで、生徒が地域産業の魅力を実感し、郷土への愛着を高める教育プログラムの強 化に取り組んでいく。													

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	えひめキャリア教育推進事業費								予算主管課	高校教育課
	事 業 概 要	新学習指導要領にキャリア教育の充実を図ることが明記されたことから、社会的・職業 的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、全県 立高校生を対象にキャリア教育の推進と充実を図る。								始期	2022
										終期	2025
	K P I	県内企業・大学へのインターンシップ参加割合									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	%	目標値	55 %	目標値	56 %	目標値	57 %
		実績値	25.7 %	実績値	54.1 %	実績値	48.2 %	実績値	53.9 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	87.6 %	達成率	96.3 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	2661 千円	最終現計 予算額	1830 千円	最終現計 予算額	1701 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			1218 千円	決算額	1453 千円	決算額	1024 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	677 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因 一部の高校において、県内企業や大学等との受入調整が難航した結果、インターンシップの機会が限定的となり、参加割合が目標値に至らなかったと考えられる。								
		総括 全ての県立高校及び県立中等教育学校において人材育成講座を実施するとともに、本年度においても約半数の生徒が県内企業や大学でのインターンシップに参加し、将来を見据えたキャリア形成への意識の高まりが見られた。今後は、「みらいの学び地域産業人材育成事業」を通じてキャリア教育の一層の充実を図り、学習内容と将来の進路との関連を意識させながら、生徒が社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育成する機会の確保に努めていく。								
	見直し方向性									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,2 月補正	事 項	ソーシャルチャレンジ for High School事業費						予算主管課		高校教育課						
	事 業 概 要	高校生が、地域社会と連携しながら地域課題の解決を図る体験的な活動を実践するとともに、愛媛で働く魅力の発信、多世代交流等の様々な活動を行うことにより、地域に愛着を持ち、地域社会で主体的に活躍できる人材を育成する。						始期		2023						
								終期		2025						
	K P I	地域の課題解決型学習に主体的に取り組むことができた生徒の割合（約2%/年 増）														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	80.2 %		目標値	83 %		目標値	85 %		目標値	87 %		
		実績値	%		実績値	80.2 %		実績値	79.8 %		実績値	62 %		実績値	%	
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	96.1 %		達成率	72.9 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計	32557 千円		最終現計	32517 千円		最終現計	44497 千円		最終現計	千円		
				予算額			予算額			予算額			予算額			
				決算額	19336 千円		決算額	20684 千円		決算額	17133 千円		決算額	千円		
										繰越額	20294 千円		繰越額	千円		
						不用額	7070 千円		不用額	千円						

7 年 度	要因分析	要因 各校において課題解決学習の取組は着実に充実してきている。一方で、多くの学校で班別による活動が中心となっていることから、個々の生徒が主体的に関わる機会に差が生じ、自ら積極的に取り組めなかったと感じる生徒の割合が増加したものと考えられる。								
		総括								
	見直し方向性	維持	主体的に取り組めなかったと感じる生徒が見られたことから、班活動における個々の役割の明確化や、生徒が課題設定に関与する機会の充実を図るなど、主体性を引き出す指導の改善が必要である。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	第 3 7 回全国産業教育フェア愛媛大会開催準備費							予算主管課	高校教育課	
	事 業 概 要	令和9年度の全国産業教育フェア愛媛大会の開催に向け、先催県調査や催事準備等を実施するとともに、県や経済団体、大学・専修学校・教育団体関係者等を構成員とする準備委員会等を立ち上げ、大会成功に必要な組織体制の強化を図る。							始期	2025	
									終期	2027	
	K P I	全国産業教育フェア愛媛大会のための委員会等の開催状況									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	委員会等	目標値	委員会等	目標値	19 委員会等	目標値	委員会等
		実績値	委員会等	実績値	委員会等	実績値	0 委員会等	実績値	23 委員会等	実績値	委員会等
		ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	121.1 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	9016 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	千円	決算額	千円	決算額	7443 千円	決算額	千円
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	1573 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	本事業は、委員会等の開催が計画を上回って実施されており、円滑な準備体制が構築されていることから、現行の取組を維持する方向とする。今後も大会開催に向けて検討事項や関係機関との調整が増加することが見込まれるため、必要に応じて会議運営の工夫を図りつつ、効果的な体制の継続を図る。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,2 月補正	事 項	えひめ水産業次世代人材育成事業費						予算主管課	高校教育課		
	事 業 概 要	水産養殖業及び食品産業の分野を中心に、地域との連携・協働を通して、地域の課題を理解し、解決するために主体的に行動できる力の習得に努め、高い専門性と豊かな人間性を兼ね備えた職業人を育成する。						始期	2025		
								終期	2027		
	K P I	水産高校新規卒業者のうち県内水産関連企業就職率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	57 %	目標値	60 %	目標値	70 %	目標値	80 %
		実績値	%	実績値	57 %	実績値	%	実績値	37 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	%	達成率	52.9 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計	千円	最終現計	千円	最終現計	15431 千円	最終現計	千円
				予算額		予算額		予算額		予算額	
				決算額	千円	決算額	千円	決算額	4589 千円	決算額	千円
								繰越額	6731 千円	繰越額	千円
				不用額				4111 千円	不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因 事業体制の整備ができた時期が9月と遅くなったため。								
		総括								
	見直し方向性	改善	水産業コーディネーターと産官学金コンソーシアムを活用した事業展開をするとともに、地元企業と連携した研究活動に取り組んでいきたい。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。